

貸借対照表

(2019年3月31日現在)

(単位：百万円)

| 科 目       | 金 額     | 科 目          | 金 額     |
|-----------|---------|--------------|---------|
| (資産の部)    |         | (負債の部)       |         |
| 流動資産      | 52,849  | 流動負債         | 123,473 |
| 現金及び預金    | 15,533  | 短期借入金        | 45,000  |
| 未収運賃      | 7,405   | コマーシャル・ペーパー  | 15,000  |
| 未収金       | 4,465   | 未払金          | 22,122  |
| 未収消費税等    | 20,784  | 未払法人税等       | 18,665  |
| 貯蔵品       | 2,589   | 前受運賃         | 4,813   |
| その他の流動資産  | 2,071   | 前受金          | 10,475  |
| 貸倒引当金     | △ 0     | 賞与引当金        | 3,506   |
|           |         | 環境対策引当金      | 1,482   |
|           |         | その他の流動負債     | 2,405   |
| 固定資産      | 924,339 | 固定負債         | 344,363 |
| 鉄軌道事業固定資産 | 883,885 | 長期借入金        | 340,000 |
| 建設仮勘定     | 11,422  | 退職給付引当金      | 2,054   |
| 投資その他の資産  | 29,030  | 環境対策引当金      | 60      |
| 投資有価証券    | 25,251  | 資産除去債務       | 1,480   |
| 関係会社株式    | 1,070   | その他の固定負債     | 768     |
| 繰延税金資産    | 2,708   |              |         |
| その他の投資等   | 8       | 負債合計         | 467,836 |
| 貸倒引当金     | △ 8     | (純資産の部)      |         |
|           |         | 株主資本         | 506,508 |
|           |         | 資本金          | 250,000 |
|           |         | 資本剰余金        | 224,549 |
|           |         | 資本準備金        | 224,549 |
|           |         | 利益剰余金        | 31,959  |
|           |         | その他利益剰余金     | 31,959  |
|           |         | 繰越利益剰余金      | 31,959  |
|           |         | 評価・換算差額等     | 2,844   |
|           |         | その他有価証券評価差額金 | 2,844   |
|           |         | 純資産合計        | 509,353 |
| 資産合計      | 977,189 | 負債・純資産合計     | 977,189 |

損益計算書

(2018年4月1日から2019年3月31日まで)

(単位：百万円)

| 科目           | 金額      |        |
|--------------|---------|--------|
| 鉄軌道事業        |         |        |
| 営業収益         | 164,533 |        |
| 営業費          | 121,818 |        |
| 営業利益         |         | 42,715 |
| 営業外収益        |         |        |
| 受取利息         | 0       |        |
| 受取配当金        | 697     |        |
| その他          | 125     | 823    |
| 営業外費用        |         |        |
| 支払利息         | 908     |        |
| 支払手数料        | 2,705   |        |
| その他          | 56      | 3,671  |
| 経常利益         |         | 39,867 |
| 特別利益         |         |        |
| 工事負担金等受入額    | 524     |        |
| 鉄軌道施設受贈財産評価額 | 238     |        |
| 特別債等分担金      | 3,546   |        |
| 環境対策引当金戻入額   | 684     | 4,994  |
| 特別損失         |         |        |
| 工事負担金等圧縮額    | 497     |        |
| その他          | 71      | 569    |
| 税引前当期純利益     |         | 44,292 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 16,253  |        |
| 法人税等調整額      | △ 3,961 | 12,292 |
| 当期純利益        |         | 32,000 |

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

## 1 資産の評価基準及び評価方法

### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式

移動平均法による原価法によっております。

その他有価証券

時価のあるもの

決算日の市場価格等による時価法によっております。

(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております)

時価のないもの

移動平均法による原価法によっております。

### (2) たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品

移動平均法による原価法によっております。

(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定しております。)

## 2 固定資産の減価償却の方法

### (1) 有形固定資産

定率法によっております。

ただし、鉄軌道事業取替資産については取替法によっております。また、構築物、1998年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)及び2016年4月1日以降に取得した建物附属設備については、定額法によっております。

### (2) 無形固定資産

定額法によっております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

## 3 引当金の計上基準

### (1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

### (2) 賞与引当金

従業員に対する賞与支給に充てるため、支給見込額基準により計上しております。

### (3) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。

① 退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定に当たり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

② 数理計算上の差異の費用処理方法

数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（7年）による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌事業年度から費用処理しております。

(追加情報)

当社は、当事業年度より新たに退職一時金制度を採用しております。

(4) 環境対策引当金

保管するポリ塩化ビフェニル（PCB）の処理費用の支出に備えるため、その見積額を計上しております。

4 その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) 退職給付に係る会計処理

退職給付に係る未認識数理計算上の差異の会計処理の方法は、連結計算書類における会計処理の方法と異なっております。

(2) 鉄軌道事業における工事負担金等の会計処理

鉄軌道事業における建設工事等を行うにあたり、地方公共団体等より工事費の一部として工事負担金等を受け入れております。これらの工事負担金等は、工事完成時に当該工事負担金等相当額を取得した固定資産の取得原価から直接減額して計上しております。

損益計算書においては、工事負担金等受入額を特別利益に計上するとともに、固定資産の取得原価から直接減額した額を工事負担金等圧縮額として特別損失に計上しております。

なお、当会計年度の特別損失に計上した工事負担金等圧縮額のうち、工事負担金等（補助金、鉄軌道事業施設受贈財産評価額を含む）による圧縮額は497百万円であり、収用等によるものではありません。

(3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっております。

(4) 金額の表示単位の変更

当社の計算書類に表示される科目及びその他の事項の金額は、従来、円単位で表示していましたが、事業規模が拡大したため、当事業年度より百万円単位で記載することに更改いたしました。

(貸借対照表に関する注記)

|   |   |           |     |
|---|---|-----------|-----|
| 1 | 有形固定資産の減価償却累計額  | 1,113,742 | 百万円 |
| 2 | 事業用固定資産の内訳  |           |     |
|   | 有形固定資産  | 867,046   | 百万円 |
|   | 土地  | 57,936    | 百万円 |
|   | 建物  | 101,511   | 百万円 |
|   | 構築物   | 633,529   | 百万円 |
|   | 車両  | 41,909    | 百万円 |
|   | 機械装置  | 28,788    | 百万円 |
|   | その他   | 3,370     | 百万円 |
|   | 無形固定資産  | 16,838    | 百万円 |
| 3 | 偶発債務  |           |     |
|   | 併存的債務引受による連帯債務  | 127       | 百万円 |
| 4 | 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務  |           |     |
|   | 短期金銭債権  | 1,010     | 百万円 |
|   | 短期金銭債務  | 925       | 百万円 |
| 5 | 固定資産の取得原価から直接減額された工事負担金等圧縮累計額   | 497       | 百万円 |
|   | なお、地方公共団体等による工事負担金等（補助金、鉄軌道事業施設受贈財産評価額を含む）<br>による圧縮記帳累計額は497百万円であり、収用等によるものではありません。 |           |     |

(税効果会計に関する注記)

繰延税金資産の発生の主な原因は未払事業税であり、繰延税金負債の発生の主な原因はその他有価証券評価差額金であります。

(関連当事者との取引に関する注記)

1 法人主要株主等

(単位：百万円)

| 種類   | 会社等の名称 | 議決権等の所有(被所有)割合 | 関連当事者との関係  | 取引の内容       | 取引金額    | 科目    | 期末残高    |
|------|--------|----------------|------------|-------------|---------|-------|---------|
| 主要株主 | 大阪市    | (被所有)直接100%    | 特別債等分担金受入等 | 第三者割当増資     | 474,374 | 資本金   | 249,912 |
|      |        |                |            |             |         | 資本準備金 | 224,462 |
|      |        |                |            | 特別債等分担金の受入額 | 2,273   | —     | —       |

(注) 1 取引金額及び期末残高には消費税等を含めておりません。

2 取引条件及び取引条件の決定方針等

(1) 第三者割当増資については、2018年4月に大阪市を割当先として行ったものであり、大阪市交通局が運営する地下鉄事業の現物出資を受けたものであります。

(2) 特別債等分担金の受入については、大阪市と締結した協定書に基づき、特別債等の繰上償還時点で未交付の金額を分担金として受け入れているものであります。

2 役員及び個人主要株主等

(単位：百万円)

| 種類        | 会社等の名称 | 議決権等の所有(被所有)割合 | 関連当事者との関係                | 取引の内容              | 取引金額   | 科目   | 期末残高  |
|-----------|--------|----------------|--------------------------|--------------------|--------|------|-------|
| 役員及びその近親者 | 中村 和浩  | —              | 当社取締役、(株)スルッとKANSAI代表取締役 | 交通系ICカードによる運賃精算の受入 | 56,942 | 未収運賃 | 4,953 |

(注) 1 取引金額及び期末残高には消費税等相当額を含めております。

2 取引条件及び取引条件の決定方針等

(1) 交通系ICカードによる運賃精算の受入については、(株)スルッとKANSAIにおいて、交通系ICカード利用に伴う乗車料金等の精算業務を一元的に行っているものであり、当社利用実績にもとづく乗車料金を受け入れているものであります。

3 (株)スルッとKANSAIとの取引は、いわゆる第三者のための取引であります。

(1株当たり情報に関する注記)

1株当たり純資産額 54,321円60銭

1株当たり当期純利益 3,412円75銭